

## あなたなら どうしますか？

市では、地震や台風など大規模な自然災害に備え、市民の皆さんの生命と財産を守るため災害に強いまちづくりを進めており、大災害にも対応できる防災体制の確立を目指しています。

しかし、災害が起きてしまつと、「火災や建物の崩壊などで、直ちにすべての災害に対応できない」、「交通手段や通信手段が寸断される」など防災機関の活動が遅れる場合があります。そんなとき、家族や地域の住民の間ではどんなことができるでしょうか。

## もしものときの ためにも…。 家族で確認を

家庭で、災害について話し合つたことはありませんか。防ぎようのない災害の被害を最小限で食い止めるために家族の中でもさまざまな備えが必要です。いざというときに慌てないためにも

次のことを確認しましょう。

### ①非常時の家族の役割分担を決めておこう

- 地震時の避難口の確保
- 地震時の火の始末
- 子どもなどの保護
- 避難時の火の元の確認
- 非常持ち出し品の運び出し

### ②家族との連絡方法や集合場所を決めておこう

災害は、必ずしも家族がそろっているときに起きるとは限りません。家族がばらばらになり連絡が取れないときのために連絡手段を確認することが必要です。

NTT東日本では、災害時に災害用伝言ダイヤルのサービスを行っています(右下表)。この伝言を使って家族と連絡を取るのも一つの方法です。

### ③家族みんなで避難場所とそこまでの経路を確認しよう

家族で避難場所を確認し実際に歩いてみましょう。その経路で災害時に危険に

災害用伝言ダイヤル	
伝言の録音方法	伝言の再生方法
171にダイヤルします	171にダイヤルします
↓ ガイダンスが流れます	↓ ガイダンスが流れます
1をダイヤルします (暗証番号を利用する場合は3をダイヤルします)	2をダイヤルします (暗証番号を利用する場合は4をダイヤルします)
↓ ガイダンスが流れます	↓ ガイダンスが流れます
市外局番から、ダイヤルします (×××)×××-××××	市外局番から、ダイヤルします (×××)×××-××××
↓ ガイダンスが流れます 録音(30秒以内)	↓ ガイダンスが流れます 再生(30秒以内) (伝言を追加して録音するときは、3#をダイヤルします)

※詳しくは、NTT東日本のHPをご覧ください。  
<http://www.ntt-east.co.jp/voicem/>

なりそうなどころをあらかじめ確認しておくことが大切です。

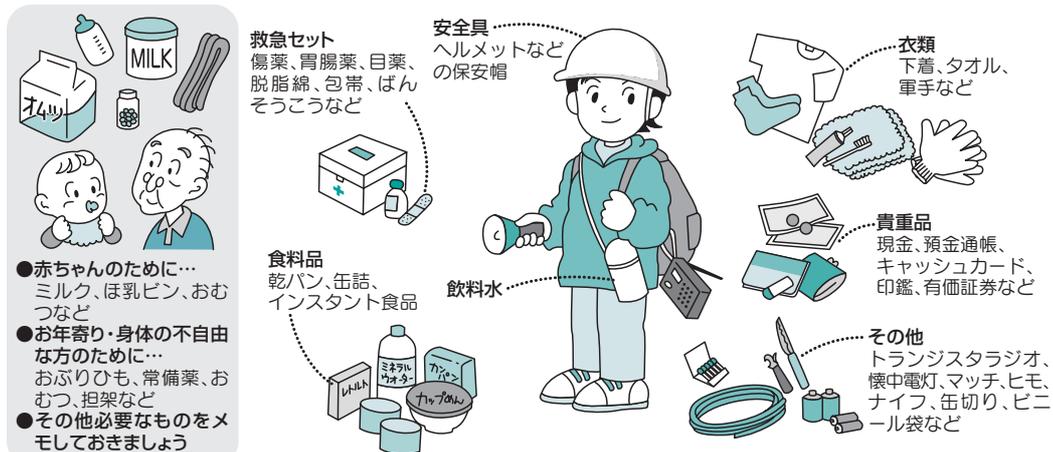
### ④非常持ち出し品を準備し、定期点検をしよう

下のイラストを参考に非常持ち出し品を用意しておきましょう。

## 自主防災組織を ご存知ですか？

災害発生時、何もしないでいると、助かる命も助けられることはできませんし、火災など二次災害につながることもあります。

そんなときに頼りになるのが自主防災組織。町内会などの自治組織単位で結成されているこの組織は、災



## 非常持ち出し品

- 赤ちゃんのために…  
ミルク、ほ乳ビン、おむつなど
- お年寄り・身体の不自由な方のために…  
おぶりひも、常備薬、おむつ、担架など
- その他必要なものをメモしておきましょう

※食料・水(一人一日3ℓ)は、最低3日分用意しましょう。